

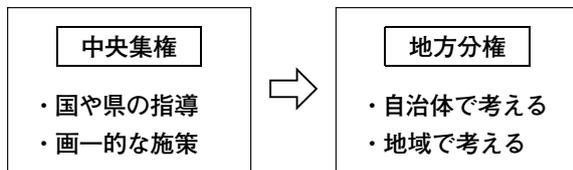
# みんなでつくる むらのルール 自治基本条例

本村が小さくとも活力に満ちて存続していくためには、村民みんなのむらづくりのルールを決めておく必要があります。それが「自治基本条例」です。昨年より村民による「策定委員会」を中心に検討しています。その趣旨をご紹介します。

## ① なぜ、条例が必要なのか？

※なぜ…

○我が国の制度が変わった



○背景には

- ・少子高齢化・社会の成熟化・高度情報化、意識の多様化、財政縮小などがある

※日吉津村になぜ必要か…

○みんなで力を合わせ

- ・小規模でも元気な村。風光明媚な田園地帯。
- ・利便性に恵まれているが、都市化しつつある。
- ・過疎化は進んでないが、高齢化しつつある。

○全国に、お手本のない自治体

- ・人口も面積も小さい本村は、村民の皆さんとともに考え、決めて、取組んで行く。先人の努力により今の村があるのだから、私たちも自らの知恵や力を結集してがんばりましょう。

## ③ 日吉津村のむらづくりは？

※参加から「参画」へ

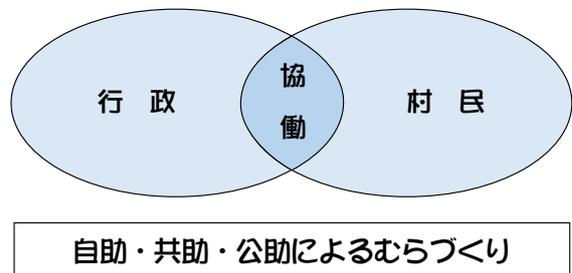
○「参画」とは

- ・村民の皆さんが、行政の施策や計画づくりに、最初の段階から関わっていくということです。  
(行政の仕事を村民の目でチェックして、「あれか、これか」施策を決定していきましょう。役場は、村民の皆さんへ分かりやすい情報の提供などに努めます。)

※協働のむらづくり

○「協働」とは

- ・行政と村民が対等な関係で、ともに役割を自覚して、知恵や能力を発揮し、むらづくりをすすめることです。

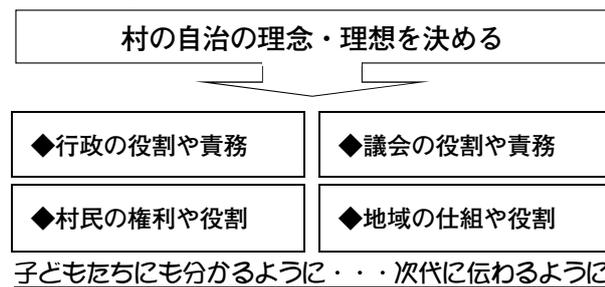


## ② 条例に何を決めるのか？

※日吉津村の最高法規！

○村の自治の「基本ルール」、つまり村の「良き家訓」を定める

- ・「これまであった村のルールやシステム」を点検して、良いものを残す。そして、「新しく必要なルールやシステム」を考えて、決めておく。



## ④ 自治基本条例への期待は？

※期待される効果

- ◆村全体の基本ルールを定めることで、「みんなが協力し合える村」となるでしょう。
- ◆地域の力、行政の力がともに高まるでしょう。
- ◆村民の皆さんにとって、「日吉津村で暮らす満足度」が高まり、日吉津村そのものの魅力が高まるでしょう。

※具体的な条例のたたき台が出来ましたら、村民の皆さんに公表して、ご意見をいただく予定です。ぜひ、村の広報やホームページにも注目いただき、今後の日吉津村の発展のために、どんなルールが必要か、お考えください。

※担当課 地域振興課  
TEL 27 - 5954